

先週(3月17日~3月21日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は前週末比でほぼ横ばいとなりました。米国が軟調となったものの、その他の国・地域は概ね堅調でした。

- 米国REITは前週末比で下落しました。関税政策の不透明感などが引き続き重石となりました。ただし、一部の経済指標において堅調な内容が発表されたことや関税政策の柔軟化期待の高まりを受け、過度な景気減速懸念が後退し、投資家のリスク回避姿勢が和らいだことなどから、小幅な下落にとどまりました。セクター別では、オフィスなどが上昇した一方、産業施設などが下落しました。
- ユーロ圏および英国REITは前週末比で上昇しました。米関税政策の不確実性などは株式相場の重石となった一方、ロシア・ウクライナの一時停戦期待の高まりや、ドイツの財政規律を緩和する憲法改正案の可決などは好感されました。こうした中、週を通して長期金利が低下基調となり、REITは良好に推移しました。
- オーストラリアREITは前週末比で上昇しました。中国の追加景気刺激策の発表や世界的な金価格の上昇を受け、関連セクターを中心に株式相場が上昇する中、REITも連れ高となりました。また、住宅金利の低下期待の高まりなども追い風となりました。

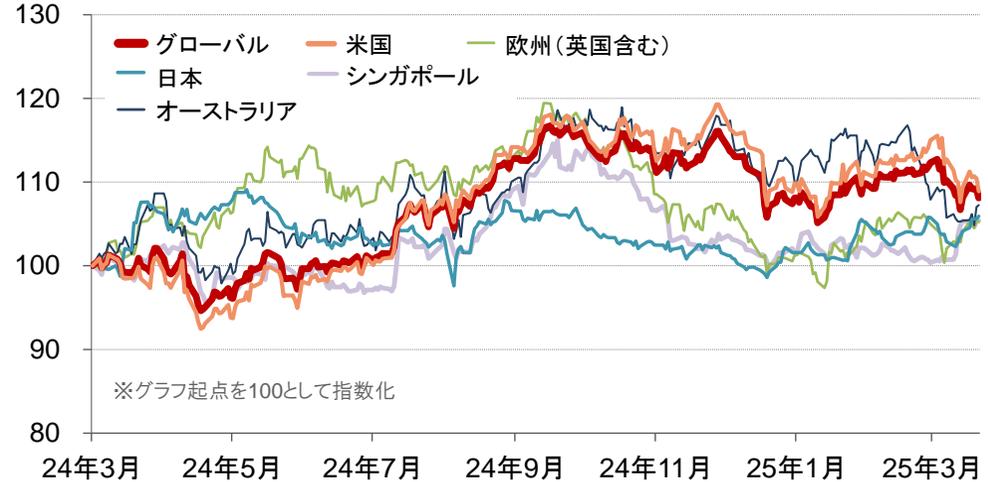
各国・地域別のREIT市場および為替の動き

● 2025年3月21日時点(1週間前=3月14日、3か月前=2024年12月21日、6か月前=9月21日、1年前=3月21日、3年前=2022年3月21日) なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
グローバル	732.70	▲ 0.0	0.9	▲ 6.5	7.1	▲ 1.3
米国	1,812.95	▲ 0.4	▲ 0.1	▲ 6.6	9.0	▲ 0.6
カナダ	1,283.55	0.5	1.4	▲ 12.6	0.8	▲ 17.1
欧州(ユーロ圏)	592.97	1.3	7.5	▲ 5.8	10.5	▲ 1.9
英国	76.26	1.0	3.1	▲ 13.8	▲ 6.4	▲ 28.1
日本	519.52	1.7	6.7	▲ 0.1	▲ 0.7	0.3
香港	572.31	0.6	14.5	▲ 1.7	12.0	▲ 32.1
シンガポール	699.77	0.0	5.6	▲ 5.7	4.4	▲ 9.4
オーストラリア	1,204.02	1.8	▲ 2.0	▲ 9.0	3.2	16.3

各国・地域のREIT価格の推移

● 期間: 2024年3月初~2025年3月21日 ※休場の場合は、直前の営業日のデータを使用



為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
米ドル	149.32	0.5	▲ 4.5	3.8	▲ 1.5	25.0
カナダ・ドル	104.06	0.6	▲ 4.4	▲ 1.9	▲ 7.1	9.7
ユーロ	161.55	▲ 0.1	▲ 1.0	0.6	▲ 1.9	22.7
英ポンド	192.88	0.3	▲ 1.9	0.6	0.5	22.6
香港ドル	19.21	0.5	▲ 4.5	4.0	▲ 0.9	25.8
シンガポール・ドル	111.74	0.3	▲ 3.2	0.2	▲ 1.0	27.0
オーストラリア・ドル	93.64	▲ 0.4	▲ 4.3	▲ 4.4	▲ 6.0	5.9

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

- 当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。
- ラサール インベストメント マネジメント セキュリティーズからの情報および信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成
- 上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。